



国際会議「Slope Tectonics」の

H29.10.17~18

現場見学会が紀伊山系で実施されました！

～紀伊山系砂防事務所～

平成23年台風12号による大規模な斜面崩壊に伴う河道閉塞が発生した**赤谷地区**(奈良県五條市大塔町)、同時多発的な土石流が発生した**那智川地区金山谷川**(和歌山県那智勝浦町)において、**国際会議「Slope Tectonics」の現地見学会**が実施されました。

当日は、**各国から多数の研究者の方々が参加**され、現地の対策状況や深層崩壊のメカニズム、那智川流域の地形・地質的特徴などについての説明に熱心に耳を傾けられておられました。

当事務所では、今後もこのような現場を活用した取り組みについて積極的に進めて参ります！

※国際会議「Slope tectonics」は、地すべりや崩壊など、斜面で起こる変形・移動現象を、地質構造・地形・水文・岩石風化などの専門家が、様々な角度から検討することを目的としたワークショップです。

見学会ではこんな質問が…



赤谷地区

崩壊斜面はどのように監視を行っているのか？



対岸にカメラを設置し、監視を行っています。
また、斜面内には各種センサ類を設置することで斜面の動きを常時計測しています。



那智川地区金山谷川

雨量はどのように把握しているのか？



気象庁のレーダー雨量にあわせて、流域内に雨量計を設置して計測しています。

<主催>

第4回斜面テクトニクス国際会議

<開催日>

平成29年10月17日(火)、18日(水)

<参加者>

オーストリア、チェコ、イタリア、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ロシア、スペイン、スイス、台湾、日本から約50名が参加。

<見学箇所>

赤谷地区、那智川地区金山谷川

赤谷地区

崩壊地を前に現在の対策状況等を説明



天然ダム(湛水池)を見学する方々



現地を見た感想や質問などに対応



那智川地区金山谷川

金山谷川崩壊地を見学



那智川流域に関する質問などに対応



和歌山県土砂災害啓発センター見学



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 工務課
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111 (代)

